



石浜 実花

いしはま みか

さぬき市出身

性別・生年月日 女性・1984年8月29日生まれ
 連絡先 primarycare@cap.ocn.ne.jp
 所属団体 プライマリケア訪問看護ステーション
 活動カテゴリー 医療・福祉



■経歴

2008年 4月 作業療法士免許取得 千里津雲台訪問看護ステーション勤務
 2010年 4月 大阪大学医学部 公衆衛生学実習指導者
 10月 プライマリケア株式会社設立
 2011年 4月 プライマリケア訪問看護ステーション開設
 2012年 4月 箕面市障害者介護給付費等支給判定審査会 委員
 2014年 4月 大阪府立大学総合リハビリテーション学部 臨床講師
 2015年 3月 香川大学大学院地域マネジメント研究科卒業
 4月 吹田市介護認定審査会 委員

■活動のきっかけ

高校時代「人の意欲を引き出せる仕事を」として作業療法士を目指しました。在宅には、病気や障がいを機に自信を失い引きこもりがちになっている方が多く存在しますが、できることや良い点を評価すると表情も気持ちも明るくなり、日常生活自立度の維持・改善効果が期待できます。しかし、地元香川には、そういった方への訪問看護やリハビリが普及していません。そこでプライマリケア訪問看護ステーションを開設し、少しでも自立支援に貢献できればと思い活動しています。

■活動内容

訪問看護で個別支援を行いその人と専門職との関係性で生活を改善しても、その人が地域で生活していくうえで生活の豊かさを広げようとするとき、やはり地域の人々とつなぐことが大切なことであると、日々の中で強く感じるようになりました。香川大学大学院地域マネジメント研究科卒業を期に、個別に対する自立支援だけでなく地域全体の活性化が介護予防に効果的である考え方で、多くの志のある仲間と共に香川県らしい地域包括ケア体制を模索中です。

■活動目標

香川県内には多くの観光客が訪れるが宿泊は他県で行うケースが多いそうです。介護が必要な方とも気軽に観光や宿泊を楽しめる県となれば、活性化と介護予防が同時に実現すると思います。「もっと元気だったら旅行に誘ったのに」と心配で諦めている方が多いのです。諦めている場合でも、県内それぞれの関連機関が、既存の仕組みから一歩踏み出す協力で実現可能なことばかりです。また、訪れる観光客に対して地元のよさを伝える事こそ高齢者にふさわしい役割です。すると、いきいき自然に介護予防となります。

■活動PR

訪問看護ステーション活動

「心が動けば体も動く」をモットーに看護師、理学療法士、作業療法士がご自宅にお伺いし、自立支援のための看護・リハビリテーションを行っています。



教育・研修会・情報交換会活動

在宅分野で地域リハビリに関わる専門職への情報交換会、ケアマネジャーへの研修会、福祉用具専門相談員養成講座、医学部学生や作業療法学生へのリハビリテーションに関する講義、在

宅分野で活躍できる作業療法士の後輩教育などの活動を行っています。

介護予防啓発活動

介護予防のため市民や刑務所の高齢受刑者に対しての体操や講話をを行っています。

